

西区 区ビジョンまちづくり計画 第1次 実施計画

平成27年度～平成28年度

目 次

西区 区ビジョンまちづくり計画 第1次実施計画の位置づけ	・・・	1
-------------------------------------	-----	----------

I 人と人がつながり、安心・安全に暮らせるまち	・・・	2
--------------------------------	-----	----------

- | | | |
|---------------------|-----|----|
| 1 人と人がつながり支え合うまちづくり | ・・・ | 3 |
| 2 安心で安全に暮らせるまちづくり | ・・・ | 11 |

II 都市と農村が融合するまち	・・・	17
------------------------	-----	-----------

- | | | |
|---------------------|-----|----|
| 1 農産物のブランド化と商店街の活性化 | ・・・ | 18 |
| 2 都市と農村の交流 | ・・・ | 20 |

III だれもが学び合える学術と文化のまち	・・・	22
------------------------------	-----	-----------

- | | | |
|-------------------|-----|----|
| 1 だれでも学び合える環境づくり | ・・・ | 23 |
| 2 文化の継承・創造とスポーツ振興 | ・・・ | 27 |

IV 豊かな自然と快適な住環境を大切にするまち	・・・	29
--------------------------------	-----	-----------

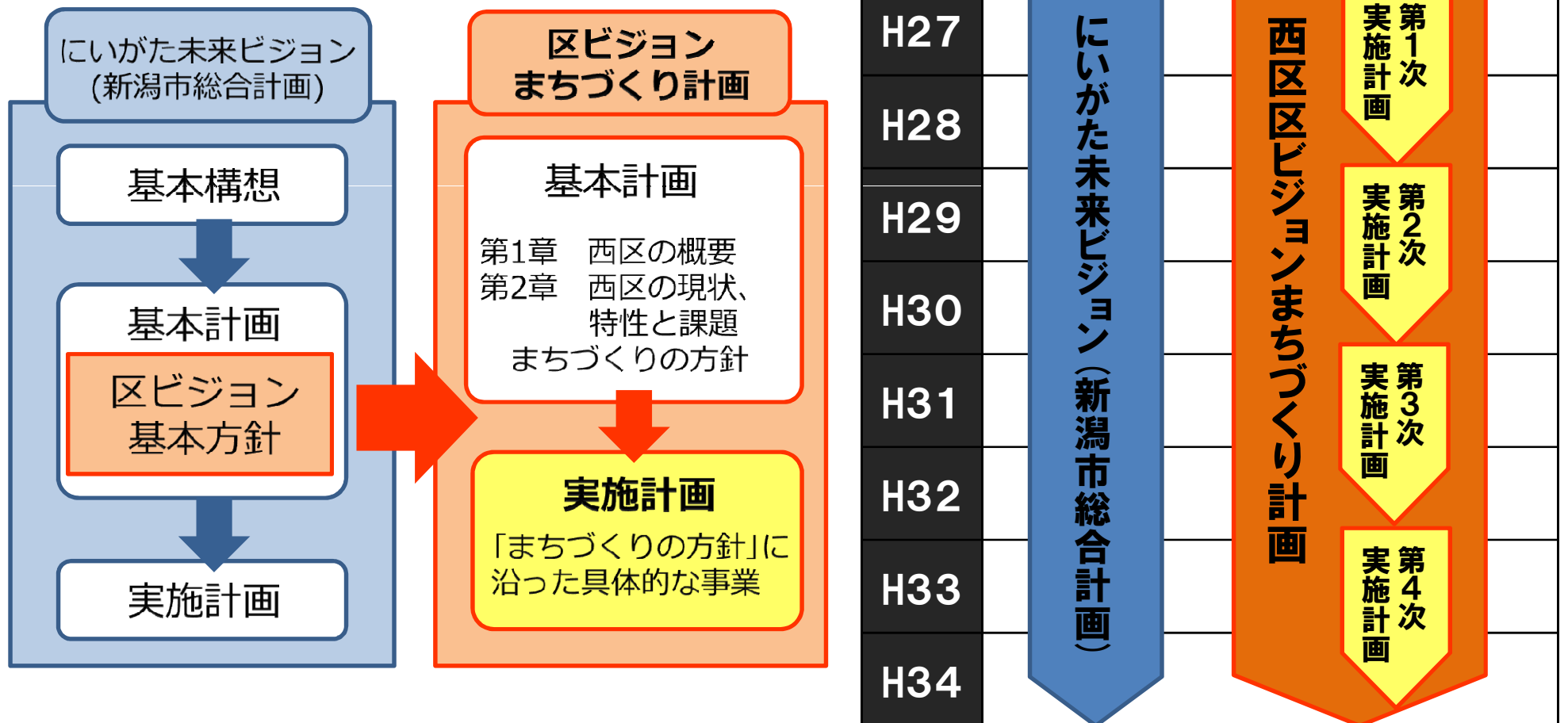
- | | | |
|--------------|-----|----|
| 1 自然環境の保全と活用 | ・・・ | 30 |
| 2 快適な住環境づくり | ・・・ | 37 |

V 地域と区役所が共に歩むまち	・・・	42
------------------------	-----	-----------

- | | | |
|-----------------------|-----|----|
| 1 地域とのさらなる協働の推進 | ・・・ | 43 |
| 2 はつらつとした風通しのいい区役所づくり | ・・・ | 47 |

西区 区ビジョンまちづくり計画 第1次実施計画の位置づけ

区におけるまちづくりの基本的な方針を示す「区ビジョン基本方針」に基づき、まちづくりの具体的な取り組みをした「区ビジョン基本計画」に沿った、具体的な事業を掲載しています。実施計画は、2年ごとに策定し、進捗管理を行っていきます。



I 人と人がつながり、 安心・安全に暮らせるまち

I 人と人がつながり、安心・安全に暮らせるまち

※全市を対象としている等、区主体事業以外は、担当課名のうしろに「*」を表記

◆人と人がつながり支え合うまちづくり

地域の中で人と人とのつながりを大切にし、区民が安心していつまでも元気で健康的に生活できるまちを目指します。

(1)子どもたちの健やかな育み

- 子育てしやすい環境を整備するため、保育所等の施設や多様な保育サービスの充実を図るとともに、子育て支援センター、児童センター、児童館を活用した子育て支援の輪をさらに拡げていきます。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
1	子育て支援事業	子育てに不安を感じている親同士が学ぶ講座を実施し、育児の不安、孤独感の軽減や仲間づくりを支援します。	NPプログラム、BPプログラムの実施	参加者48組	参加者65組	参加者65組	健康福祉課
		新潟の冬を屋内で楽しく過ごしてもらうための様々な遊びや空間を提供し、子どもの健全育成及び子育て支援を進めます。	にいがた西っ子ふゆまつりの実施	実施	実施	実施	
		保育所や放課後児童クラブなど、施設の老朽化や狭隘化を解消するため、必要な施設整備を行います。	保育所や放課後児童クラブの整備	実施	実施	実施	
		放課後児童クラブにおける「地域の子どもを地域で見守るモデル」の全区拡大を図るため、コミュニティ協議会からひまわりクラブに関わってもらい、新たな地域連携モデルを実施します。	放課後児童クラブ(ひまわりクラブ)でコミュニティ協議会などが地域力を発揮できる仕組みづくりと支援強化	3地域コミュニティ協議会で放課後児童クラブ(ひまわりクラブ)の運営を開始 地域による放課後児童クラブ(ひまわりクラブ)運営実施区数2区	全区でモデル実施	地域による放課後児童クラブ(ひまわりクラブ)運営実施区数8区	こども未来課*
延長保育や休日保育、病児保育を実施し、多様な保育サービスを推進します。	延長保育や休日保育、病児保育を実施	延長保育全園、休日保育10園、病児保育施設8施設で実施 <西区> 延長保育40園、休日保育1園、病児保育施設1施設	延長保育全園維持、休日保育11園に拡充、病児保育9施設に拡充 <西区> 延長保育43園、休日保育1園、病児保育施設2施設	内容充実	保育課*		

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
2	子育て相談支援事業	地域子育て支援センターなどで保育士や保健師による子育て相談、情報提供を行います。	子育て相談の実施	実施	実施	実施	健康福祉課
3	児童虐待防止対策事業	養育方法や子育てなど児童の福祉に関する相談や児童虐待、DVIに関する相談を受け必要な支援につなげていきます。	家庭児童相談、児童虐待相談、女性相談の実施	実施	実施	実施	健康福祉課
		次代を担う全ての子どもが安心して健やかに成長できる環境をつくるため、児童虐待防止に取り組みます。	児童虐待防止実務者会議、児童虐待ケース検討会議の開催	実施	実施	実施	
4	子ども学習支援事業	低所得世帯を対象とした子ども勉強会を実施し、就職など自立につなげていきます。	子ども勉強会の実施	参加者数の拡大	参加者数の拡大	参加者数の拡大	保護課

- 公民館と青少年育成協議会など地域の関係機関団体が連携を深め、地域ぐるみで青少年の健やかな成長を見守るためのボランティアスタッフの養成、研修、交流を進めます。また、福祉事務所は、子どもたちが社会で生き抜く力を身に付け自立できるよう、学習機会を提供するなど学習環境が改善するよう支援します。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
5	青少年の居場所づくり事業	地域の公民館などに、青少年が気軽に立ち寄り、自由に集まることができる場を提供し、地域の人との語らいや交流などを通じて、自立心や社会規範を身に付け、自ら地域社会の構成員であることを自覚できる取組を進めるとともに、スタッフの養成、研修、交流を進めます。	青少年の居場所の設置とスタッフの養成	居場所設置館数 5館	居場所設置館数 5館 スタッフ養成研修実施	居場所設置館数 5館 スタッフ養成研修実施	坂井輪地区 公民館

(2) 健やかに、いきいきとした暮らしづくり

- 妊娠中の健やかな生活や乳幼児の順調な成長発達と育児を支援します。各種検診などを通じて、各年代に応じた健康的な生活習慣を身につけて継続できる健康づくりを進めます。また、超高齢社会を迎え、高齢者が身近な生活の中で楽しく健康づくりと仲間づくりができ、健康寿命を延伸できるよう、地域や関係機関と連携した対策を推進します。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
1	母子保健事業	妊産婦の健康と乳幼児の健やかな成長発達、育児を支援するため、母子の各種健診や相談、教室、家庭訪問を実施します。	母子健康手帳交付 安産教室 乳幼児健診 育児相談・教室 家庭訪問	幼児健診受診率96.7%	幼児健診受診率96%以上	幼児健診受診率96%以上	健康福祉課
2	成人保健事業	成人及び高齢者が、生活習慣病等の疾病を予防し健康管理ができるよう、各種検診、相談、教室を実施します。	結核肺がん検診 胃がん検診 乳がん検診 特定保健指導 骨粗しょう症予防相談会 認知症予防教室 健康相談・教室	年間事業開催回数 235回	年間事業開催回数 240回	年間事業開催回数 250回	健康福祉課
3	歯科保健事業	妊婦、乳幼児、成人、高齢者の各世代を通してむし歯や歯周疾患を予防し、歯と口の健康を推進できるよう各種歯科保健事業を実施します。	妊婦歯科健診 乳幼児歯科健診 フッ化物(フッ素)塗布 歯科相談・教室 訪問	幼児歯科健診受診率96.6%	幼児歯科健診受診率96%以上	幼児歯科健診受診率96%以上	健康福祉課
4	栄養・食育事業	区民が食育に関心をもち、各世代を通して正しい食習慣を身につけて健康づくりができるよう、各種栄養教室や相談事業を実施します。	離乳食幼児食講習会 健康増進普及講習会 食生活改善推進委員教室 栄養相談・教室	年間事業開催回数 54回	年間事業開催回数 56回	年間事業開催回数 58回	健康福祉課
5	いきいき高齢者を 目指そう作戦	生活習慣病予防と健康増進、健康寿命の延伸を目指し、個人に合った教室に楽しく参加できるように多種類の教室を実施します。	健康づくり教室 ウォーキング講習会 高齢者運動教室 食育イベント 健康講座	参加延べ人数 1,024人	参加延べ人数 1,105人	参加延べ人数 1,120人	健康福祉課

- すべての区民が、お互いの人権を尊重し支えながら個性や能力を発揮できる環境づくりに努めます。
- 区民一人ひとりが、互いの人権を尊重し、個人の状況に応じて、仕事と育児や家事、介護などの家庭生活との調和を図ることができるよう、啓発活動を進めます。

事業 番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
6	男女共同参画推進事業	男女が対等なパートナーとして、互いの人権を尊重し、個人の状況に応じて、仕事と育児や家事、介護などの家庭生活との調和を図ることができるよう、男女共同参画地域推進員と連携して、講座や講演会の開催や広報紙などを活用した啓発活動を進めます。	男女共同参画啓発事業 実施	男女共同参画地域推進員と企画会議9回開催 講演会等開催や広報紙に記事掲載	実施	実施	地域課

(3)高齢者とともに支え合い、助け合う仕組みづくり

- 保健師などによる高齢者への訪問を継続実施するとともに、地域団体、社会福祉協議会、地域包括支援センター等と協働で、地域で高齢者を支える活動に取り組みます。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
1	孤立ゼロ作戦訪問事業	保健師が地域包括支援センターと連携をとり、高齢者世帯を訪問し、必要な支援やサービスにつなげるとともに、地域とのつながりができるよう支援します。	高齢者世帯への家庭訪問 生活状況の把握 保健福祉情報の提供	モデル地区の選定 高齢者世帯への家庭訪問	介護保険受給者を除く75歳以上の高齢者のみ世帯の訪問 (対象世帯の約半数を訪問) 新たに75歳となる1人暮らし高齢者世帯の訪問(全世帯を訪問)	介護保険受給者を除く75歳以上の高齢者のみ世帯の訪問 (対象世帯の約半数を訪問) 新たに75歳となる1人暮らし高齢者世帯の訪問(全世帯を訪問)	健康福祉課
2	高齢者等あんしん見守り活動事業	自治会を単位として、地域住民による見守りや生活支援の必要性の意識を醸成し、立ち上げを支援します。	社会福祉協議会、地域包括支援センターなどと協働で、地域の見守り体制の立ち上げを支援	11自治会(累計)	19自治会(累計)	27自治会(累計)	健康福祉課
3	小学生認知症サポーター養成事業 (H27世代間交流促進・高齢者見守り啓発事業)	次世代を担う子どもたちに認知症への理解を深めてもらうことで、認知症の方々が安心して暮らせる地域づくりを目指します。	西区内小学校で認知症サポーター養成講座を実施	西区内3小学校でモデル実施	西区内4小学校でモデル実施	西区内8小学校以上で実施	健康福祉課

- 住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられるよう、区内の様々な地域資源を活用し、元気な高齢者の生きがいづくりや健康づくり、介護予防を推進します。また、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を進めます。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
4	高齢者を地域で支えるモデル事業	住民組織、ボランティア、NPO、民間企業など多様な事業主体による生活支援・介護予防サービスの提供体制を構築します。	モデル団体の選定 地域包括ケアシステム構築に向けた取組の推進	3団体(累計)	6団体(累計)	実施	健康福祉課
5	生きがい対応型通所事業 (ふれあいティールーム)	高齢者のサロンで、茶話会を中心とした様々なプログラムを実施し、介護予防と社会参加の促進を図ります。	高齢者のみ世帯や日中独居の自立した高齢者を対象にサロンを開設(西区社協委託事業)	利用者アンケート未実施	利用者アンケートでの満足度80%	利用者アンケートでの満足度80%	健康福祉課
6	元気はつらつ介護予防事業	地域資源を活用し、高齢者の健康づくりや介護予防を推進します。	認知症や転倒予防のための教室や健康教育の実施	元気塾や依頼による健康教室や相談(115回)	元気塾や依頼による健康教室や相談(120回)	元気塾や依頼による健康教室や相談(125回)	健康福祉課

I 人と人がつながり、安心・安全に暮らせるまち◆人と人がつながり支え合うまちづくり

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
7	地域包括ケア推進モデルハウス事業	地域で高齢者を支える仕組みづくりを進めるため、市内にモデルハウスを設置し、地域の茶の間の運営や、生活支援、介護予防活動などを実施するとともに、その活動のノウハウについて、地域に普及を図ります。	多世代の居場所「地域の茶の間」の整備促進	地域包括ケア推進モデルハウス事業実施区数 1区(東区)	地域包括ケア推進モデルハウス事業実施区数 4区 <西区> H28までに設置	地域包括ケア推進モデルハウス事業実施区数 8区	地域包括ケア推進課*
8	地域医療対策推進事業(在宅医療・介護連携推進事業)	在宅医療提供体制を推進するため在宅医療ネットワーク活動支援や多職種協働による在宅医療を担う人材確保・育成に努め、本市の在宅医療推進の普及啓発に取り組みます。	市医師会など関係者・団体と連携しながら、住み慣れた環境で安心して生活できるよう、在宅医療・在宅介護体制を構築	モデル実施 在宅医療ネットワーク数 14カ所 <西区> 在宅医療ネットワーク数 2カ所	在宅医療ネットワーク数 15カ所 <西区> 在宅医療ネットワーク数 2カ所	在宅医療ネットワーク数 18カ所 <西区> 在宅医療ネットワーク数 2カ所	地域医療推進課*

(4)障がいのある人の自立支援

- 障がいのある人が地域で自立した生活を送り、安心して暮らせるよう、関係機関の連携を強化するとともに、地域の中核的な役割を担う基幹相談支援センターを設置して、総合的・専門的な相談業務を実施し、相談支援体制の充実を図ります。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
1	地域生活支援事業	障がいの状態に応じたきめ細かなサービスの提供や経済的負担の軽減等を図り、地域で生活するための支援を行います。	ホームヘルプや短期入所など、障害者総合支援法による各種障がい福祉サービスの提供	実施	実施	実施	健康福祉課
			各種在宅サービスや医療費助成、手当などの給付	実施	実施	実施	
2	就労支援事業	就労に必要な知識・能力向上のための訓練の実施及び社会経験の場として就労に向けた生活支援や授産指導の機会の提供など、障がいの状態に合わせた支援を行います。	就労移行支援 就労継続支援	実施	実施	実施	健康福祉課
			地域活動支援センターへの運営支援	補助対象の地域活動支援センターの数 12施設	補助対象の地域活動支援センターの数 12施設	補助対象の地域活動支援センターの数 12施設	
3	相談支援事業	障がいのある人が身近な地域で相談できるとともに、総合的・専門的な相談業務を実施し、相談支援体制の充実を図ります。	基幹相談支援センターによる相談支援 障がい者相談員の設置	試行	基幹相談支援センターの設置、 相談支援の実施	実施	健康福祉課

(5) 地域福祉の推進

- すべての区民が健康で暮らしやすいまちづくりをさらに進めていくため、各コミュニティ協議会の活動状況について情報交換を行うとともに、区民や関係者が集まって課題を話し合う場づくりを進めるなど、「第2次いきいき西区ささえあいプラン」(平成27年度～32年度)に基づいて、地域福祉の推進に積極的に取り組みます。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
1	第2次 いきいき西区 ささえあいプランの推進	地域住民や福祉関係者等との協働による地域福祉を推進します。	いきいき西区ささえあいプラン推進委員会を中心に計画の進行管理、評価、区民への周知	計画策定	実施	実施	健康福祉課

◆安心で安全に暮らせるまちづくり

災害時に素早く対応するとともに被害の最小化を図り、災害に強い安心・安全なまちを目指します。

(1) 区民と取り組む災害対策

- 自主防災組織の結成促進や、地域が主体となって取り組む、小・中学校などとの合同防災訓練などの活動支援を行います。災害時要援護者登録制度の周知を図り、要援護者の把握を進めるとともに、避難支援計画の策定について、自主防災組織や自治会へ働きかけます。また、福祉事業者等の関係機関とも連携した要援護者への支援を進めます。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
1	自主防災組織育成事業	自主防災組織の育成を図ります。	自主防災組織を育成するため、組織の結成促進と活動支援を実施	自主防災組織結成率 88.0%	自主防災組織結成率 88.5%	自主防災組織結成率 89.0%	総務課
			自主防災組織と小中学校が合同で行う防災訓練を支援	自主防災組織と小中学校との合同防災訓練の促進	自主防災組織と小中学校との合同防災訓練の促進	自主防災組織と小中学校との合同防災訓練の促進	
2	災害時要援護者支援事業	災害時要援護者の避難支援を推進します。	災害時要援護者を支援するため、自主防災組織や協力自治会へ避難支援計画の策定を促進	避難支援計画策定率 58.0%	避難支援計画策定率 60.0%	避難支援計画策定率 62.0%	総務課

- 区民と協働した避難マップや避難所運営マニュアルづくりを推進し、女性や高齢者、障がいのある人などに配慮した避難体制を確立するとともに、地域や学校における防災知識の普及と、地域の防災リーダーの育成を図ります。
- 災害発生時の被害を最小限に止めるため、情報伝達の体制づくりを地域とともに進めます。
- 津波浸水想定で津波到達時間の早い地域での同報無線の設置とともに、安全な避難場所確保のため、津波避難ビルの指定を進めます。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
3	防災知識の普及啓発	学校における防災知識の普及と地域の防災リーダーの育成を図ります。	学校での防災教育を支援するため、小中学校を対象とした防災教育メニューを提供	3回実施	5回実施	6回実施	総務課
			講演会や研修会を開催し、地域の防災リーダーを育成	講演会・研修会の開催	講演会、研修会の開催	講演会、研修会の開催	

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
4	災害時における避難体制づくり	区民との協働により、地域の避難体制を確立します。	災害時の迅速な避難のため、ワークショップを通じての地域住民による避難マップ作成促進	避難マップ 10地区完成	避難マップ 10地区完成	避難マップ 6地区完成	総務課
		津波浸水区域内において情報伝達手段や避難場所を確保します。	県の想定で、すぐに津波が到達する地域について、同報無線の設置や津波避難ビルを指定	津波避難ビルの指定 5か所 同報無線の設置 4か所	津波避難ビル等の指定	津波避難ビル等の指定	
		土砂災害が発生する恐れがある地域について、避難情報の連絡体制を整備します。	土砂災害危険箇所などの住民に避難情報を迅速に伝達する体制を整備	迅速な情報伝達体制の構築	迅速な情報伝達体制の構築	迅速な情報伝達体制の構築	
5	災害時情報伝達の充実	新型同報無線を信濃川河口域及び関屋分水路に計8局整備するほか、同報無線について多重無線化等工事を行います。また、土砂災害ハザードマップを作成し、警戒区域内の全世帯に配布・周知します。	様々な情報伝達手段を用いて、災害時の避難勧告等の緊急情報の伝達が行えるように充実強化	一元化システム運用開始 新型同報無線16局整備 同報無線完全デジタル化 避難勧告等伝達マニュアル作成 防災アプリ開発及び公開	土砂災害ハザードマップ作成及び配布 11,900枚 新型同報無線8局整備同報無線アプローチの多重無線化 一元化システム改修(エリアメールの区別配信化) 防災アプリ機能拡張 防災アプリダウンロード数 1,000	—	危機対策課*
6	津波災害等避難対策事業	災害時要援護者対策として、津波避難ビルに垂直避難用の担架をモデル的に設置するほか、引き続き住民が主体となった津波避難計画づくりの支援を行います。	災害発生時に市民一人ひとりが適切な行動をとれるよう、避難体制を充実	津波避難ビル等指定箇所(累計) 110箇所	津波避難ビル等指定箇所(累計) 115箇所	前年以上	防災課*
7	防災教育の推進	各学校が行う防災教育の内容が、家庭や地域と連携した実践的な取り組みとなるよう支援します。平成27～31年度で市立の全小・中・中等教育・特別支援学校で実施します。	災害時に備え、平時から地域防災力を向上	地域と学校が連携した防災教育の推進	地域と学校が連携した防災教育の推進	地域と学校が連携した防災教育の推進	学校支援課*

- 浸水対策施設の整備による雨水の排出能力の強化や、地下浸透等による雨水流出の抑制に努めるとともに、自助・共助の強化を含む総合的な浸水対策により被害の軽減(最小化)を目指します。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
8	雨水貯留浸透対策推進事業	雨水排除能力の強化に加え、雨水の地下浸透や貯留有効利用の促進などにより、雨水流出抑制を図ります。	排水ポンプの新設・更新、排水路の改修・補修	実施	実施	実施	建設課
9	公共下水道の整備	公共下水道を整備し、安心・安全な暮らしを守り、美しい田園環境を守り育てます。特に浸水対策や老朽化した下水道施設の改築更新など緊急度の高い施策について重点的に推進します。また、市民の快適な暮らしを守る下水道処理区域の拡大についても、選択と集中により投資効果の高い地域を中心に取り組みます。	下水道整備や田んぼダムなどによる総合的な浸水対策、下水道施設の改築更新を推進	雨水管渠やポンプ場の整備	雨水管渠やポンプ場の整備	雨水管渠やポンプ場の整備	下水道計画課*
				下水道施設の改築更新実施	下水道施設の改築更新実施	下水道施設の改築更新実施	
				田んぼダムの整備拡大及び効果検証	田んぼダムの整備拡大	田んぼダムの整備拡大	

(2) 地域を守る防犯活動

- 地域の防犯を担う自主的な防犯ボランティアネットワーク団体の登録促進を図るほか、警察やコミュニティ協議会・自治会等ともさらに連携し、街頭指導や地域の防犯パトロールを推進します。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
1	区民の安心・安全対策事業	地域と共に防犯活動を推進します。	にいがた防犯ボランティアネットワーク登録団体の登録を促進	防犯ボランティアネットワーク団体の登録団体数 26	防犯ボランティアネットワーク団体の登録団体数 27	防犯ボランティアネットワーク団体の登録団体数 30	総務課

(3)交通安全の推進

- 警察や学校、地域とともに、子ども、保護者及び高齢者への交通安全教室などを通じて交通安全意識の向上を図ります。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
1	交通安全推進事業	交通安全意識の普及を図ります。	幼児や児童及び高齢者の交通安全意識の普及向上のため、交通安全教室などを実施	交通安全教室参加者数 9,000人	交通安全教室参加者数 9,500人	交通安全教室参加者数 9,750人	総務課

- 交通量の多い道路における歩行者等の安全を確保するため、歩道の整備やガードレール等による歩車道の分離、カラー路面標示など危険箇所ごとに対策を進めます。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
2	交通安全施設等整備事業	交通事故の防止と安全かつ快適な道路交通を確保するため、歩車道分離やガードレール設置などを推進します。	カーブミラーの新設・更新 ガードレールの新設・更新 区画線の補修・新設	実施	実施	実施	建設課
3	西5-270号線(電鉄跡地)整備事業	新潟交通電鉄跡地の西区青山～大野町地内の約6.3km区間において、自転車歩行者専用道路を整備します。(W=4.0m～9.0m)	自転車歩行者専用道路の整備 ・道路改良工(舗装工) ・LED照明設置工 ・植栽工 ・駅舎跡地整備工	L=2.7km整備完了(6.3kmのうち)	L=3.5km整備完了(6.3kmのうち)	L=4.5km整備完了(6.3kmのうち)	西部地域 土木事務所 建設課*

(4) 空き家対策の推進

- 地域と共に空き家の有効活用を進めます。また、「新潟市建築物の安全性の確保等に関する条例」に基づき、危険の解消に向けて取り組みます。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
1	空き家対策の推進	空き家の有効活用の推進と所有者の管理意識の向上を図ります。	空き家の有効活用を推進するとともに、空き家の所有者に対し、適正な管理について意識啓発を推進	危険な空き家の所有者へに対する適正管理について依頼する。	危険な空き家の所有者に対する適正管理についての指導、助言、勧告を実施	危険な空き家の所有者に対する適正管理についての指導、助言、勧告を実施	総務課

Ⅱ 都市と農村が融合するまち

II 都市と農村が融合するまち

※全市を対象としている等、区主体事業以外は、担当課名のうしろに「*」を表記

◆農産物のブランド化と商店街の活性化

良質で魅力的な農産物の生産を進め、特産物のブランド化を推進します。また、特産物を県内外に発信し、さらに農商工連携により付加価値を高めるとともに、商店街の活性化にもつなげていきます。

(1) 地場産農産物の消費拡大とブランド化

- 地場産農産物の知名度向上を図り消費拡大を進めるとともに、くろさき茶豆やいもジェンヌ(さつまいも)などの特産農産物のブランド化推進のため、県内外に情報を発信します。

事業 番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
1	消費拡大推進事業	地場産農産物の知名度向上を図り消費拡大を進めるとともに、特産農産物のブランド化推進のため県内外に情報を発信します。	農業まつりの開催	来場者数11,000人 (すいかまつり、新米・大根・ねぎの収穫祭)	来場者数11,000人 (すいかまつり、新米・大根ねぎの収穫祭)	来場者数11,000人 (すいかまつり、新米・大根ねぎの収穫祭)	農政商工課
			特産品情報の発信	首都圏PR6回	首都圏PR8回	首都圏PR8回	

(2)農商工連携の推進と商店街の活性化

- 商業関係団体、農業関係団体、大学などとの連携を強化しながら、地域に親しまれ魅力を感じる商店街を目指し活性化を進めます。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
1	商店街の活性化促進	関係団体などと連携を強化しながら、地域に親しまれ魅力を感じる商店街を目指し活性化を促進します。	関係団体などと連携した商店街の活性化促進	計画策定	拠点地域での実施事業数 15事業	拠点地域での実施事業数 16事業	農政商工課

- 農商工連携によるくろさき茶豆やいもジェンヌ(さつまいも)などの特産農産物の高付加価値化を進め、商店街の活性化にもつなげます。また、「特区」を活用した6次産業化を推進します。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
2	特産農産物のコーディネート	農商工連携によるくろさき茶豆やいもジェンヌ(さつまいも)などの特産農産物の高付加価値化による生産拡大と消費拡大を図り、商店街の活性化にもつなげます。	農商工連携による特産農産物の高付加価値による生産拡大・消費拡大と商店街の活性化	—	いもジェンヌ取扱い件数25件	いもジェンヌ取扱い件数25件	農政商工課
3	6次産業化サポート事業	農産物の付加価値向上や農業者の所得向上を目的に、農業経営や果樹・野菜の専門家、公益財団法人新潟IPC財団と連携し、相談業務、マーケティングやブランディングなどのセミナーを実施します。また、新商品開発や販路拡大に必要な加工機械・施設の導入、販売拡大、機能性調査費用に対して補助を行います。さらに、公益財団法人食の新潟国際賞財団と連携し、大学や企業とのネットワークを構築しながら、地元農産物の付加価値を高める研究を行います。	ニューフードバレー(6次産業化・農村活性化)構想を推進	6次産業化・農商工連携支援補助金採択件数 23件	6次産業化・農商工連携支援補助金採択件数 24件	6次産業化・農商工連携支援補助金採択件数 25件	農業活性化研究センター*

◆都市と農村の交流

都市と農村が融合する西区の特性を活かして、生産と消費をつなぎ、さらなる一体感の醸成を図ります。

(1)生産者と消費者の交流

- 農業体験などにより生産者と消費者が直接触れ合う機会を提供し、相互理解を深めるとともに生産と消費をつなぐ地産地消を推進します。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	2回開催		担当課
					H27	H28	
1	都市と農村の交流推進	生産者と消費者が直接触れ合う機会を提供し、相互理解を深めるとともに生産と消費をつなぐ地産地消を推進します。	農業体験教室の開催	参加者数56人	参加者数60人	参加者数60人	農政商工課
			新鮮あさ市の開催	来場者300人/回	来場者300人/回	来場者300人/回	
2	地産地消推進事業	地場農産物を積極的に販売または活用し、市が定める一定基準を満たす小売店、飲食店、企業の社員食堂を「地産地消推進の店」に認定し、市HP等でその取り組みについて広く周知を図ります。 また、市民参加型のキャンペーンやイベントを実施し、地産地消推進の店の取り組みを広く周知・PRすることで、制度の認知向上や市民の利用促進を図り、取り組み店舗の拡大に繋がります。	地産地消の拡大・拡充に向けた取組を推進	地産地消推進の店認定数 224	地産地消推進の店認定数 260	拡充	食と花の推進課*

(2)「農」を通じた食育の推進

- 地場産農産物を一層周知するとともに、特に小・中学生が、食に対する関心を高められるよう、調理実習や農業体験などを通して食育を進めます。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
1	「農」を通じた食育の推進	地場産農産物を一層周知するとともに、次代を担う小・中学生に対し農や食への理解と関心を深める機会を提供し、食育を推進します。	小学生の収穫体験	17校	17校	17校	農政商工課
			食育出前講座	7校	10校	10校	
			地場産農産物使用料理教室の開催	参加者数117人	参加者数120人	参加者数120人	
			親子農業体験教室の開催	参加親子数26組	参加親子数25組	参加親子数25組	
2	「新潟発 わくわく教育ファーム」推進事業	子どもたちや市民に農業や食の体験を支援し、本市が誇る農業や食に対する理解を深め、ふるさとへの愛情や誇り、生きる力を培うとともに、農業を活性化します。小学校・中学校・特別支援学校においては、「アグリパーク」や「いくとびあ食花」を中心に、学校の授業と農業体験を結び付けた農業体験学習プログラムである「アグリ・スタディ・プログラム」を推進し、全小学校での農業体験学習を行います。また、幼稚園・保育園向けに食育と農に触れることを結び付けた体験を提供し、健全な身体作りにつなげていきます。さらに、障害者向けの農業体験プログラムを作成・推進していきます。	菌ちゃん野菜づくり	実施園数 4園	実施園数 8園	実施園数 前年度以上	食育・花育センター*
			小学校における農業体験学習	実施割合 100%	実施割合 100%	実施割合 100%	

Ⅲ だれもが学び合える 学術と文化のまち

Ⅲ だれもが学び合える学術と文化のまち

※全市を対象としている等、区主体事業以外は、担当課名のうしろに「*」を表記

◆だれでも学び合える環境づくり

だれもがいつでも学び合える環境や、学びを活かして地域に貢献できる環境づくりを推進します。

(1)多様な学びの場づくり

- 地域の実情や市民の学習ニーズの把握に努め、各世代の学習活動を支援するさまざまな学習の場を提供していきます。また、市民団体等との連携を推進します。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
1	家庭教育振興事業	子どもの成長にあわせて必要な情報や課題を学び、親として子どもとどう付き合っていくかを考える家庭教育学級を実施します。	家庭教育に関する学級講座の開催 ・プレママ ・乳児期 ・幼児期 ・児童期 ・思春期 等	実施	実施	実施	坂井輪地区 公民館
2	地域コミュニティ活動活性化支援事業	地域住民が主体となって地域の抱える課題を把握し、解決方法を探ることができるよう、地域団体と連携・協力しながら、地域の人材を発掘・養成し、地域活動の活性化を支援します。	現代的課題に関する学習 ・超高齢社会 ・少子化 ・学社民の融合 ・地域の絆づくり 等	実施	実施	実施	坂井輪地区 公民館
3	セカンドライフ農業体験	主に退職後のシニア世代を対象に、家庭菜園等で活用できる農業体験事業を実施することにより、高齢者の生きがいづくり、仲間づくり、健康づくりを支援し、元気な高齢者の地域社会参加を促します。また、農業体験を通して消費者と生産者が交流することにより、市民の農業と地域魅力への理解を深めます。	セカンドライフ農業体験講座の開催	実施	実施	実施	中央公民館 坂井輪地区 公民館

- 新潟大学や新潟国際情報大学などとの連携を深め、さまざまな学習情報の提供や気軽に参加できる学習の場の確保など、学習活動に参加できる環境づくりを行うとともに、地域と学生をつなぐ事業を進めるなど、取組の幅を広げていきます。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
4	大学等連携事業	新潟大学や新潟国際情報大学などと連携による学習活動を推進するとともに、大学生や留学生と地域住民との交流の機会を設け、多文化共生の推進を図ります。	地域社会との交流や日本文化体験機会の提供 ・たいけん日本語教室 ・留学生のつどい	実施	実施	実施	坂井輪地区 公民館 西地区公民館
		区民がだれでも学び合える学術と文化のまちの実現に向けて多様な「大学連携」事業を推進します。	区企画事業における大学との連携	大学連携事業数 26件	大学連携事業数 26件	大学連携事業数 26件	地域課
5	西区こども一日区長	日頃「区役所」と接点の少ない子どもたちに、西区の概要や区役所の業務内容について知ってもらうことにより、区役所に対する親近感を高めるとともに、働くことに対する意識を高めます。 また、「自分たちの区」についても考えてもらい、区の一体感を醸成します。	西区内の小学生を対象に、西区や区役所業務について学んでもらうほか、庁舎や施設の見学、ワークショップなどを開催	年1回実施	年1回実施	年1回実施	地域課

- 区を中心図書館である坂井輪図書館を核として、区内の図書館・地区図書室、さらには区外の図書館とも連携し、西区独自の郷土・行政資料を含めた資料を充実するとともに、レファレンス(調査・相談)機能を強化し、地域に愛される図書館づくりに努めます。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
6	西区図書館整備事業	坂井輪図書館の郷土、行政資料を充実します。	購入や寄附の呼びかけによる、郷土・行政資料の所蔵冊数の増加	坂井輪図書館の郷土・行政資料の所蔵冊数 2,980冊	拡充	拡充	坂井輪図書館
7	子どもの読書環境の整備事業	子どもや親子を対象とした様々な事業を行い、子どもたちが図書館を利用しやすいような環境を整備します。	「おはなしのじかん」など、子どもや親子を対象とした事業の実施	子ども・親子対象事業の参加者数 延べ1,145人	子ども・親子対象事業の参加者数 延べ1,155人	子ども・親子対象事業の参加者数 延べ1,160人	坂井輪図書館
8	図書館サービス向上事業	ネットワークを活かした多様な資料提供を行うとともに、地域団体等との連携事業などにより本に親しむ機会を広げます。	市民が自ら課題解決を図るための環境整備及び地域団体等との共催・協働事業の実施	レファレンス・所蔵調査 件数 6,958件	レファレンス・所蔵調査 件数 7,044件	レファレンス・所蔵調査 件数 7,100件	坂井輪図書館
				共催・協働事業の件数 4件	拡充	拡充	

(2)地域と学校の連携

- 学校が今まで以上に地域に開かれ、地域と共に歩むことができるように、西区における学校と公民館など社会教育施設、地域とのさまざまな活動を結ぶ地域教育コーディネーターを核としたネットワークづくりを進めます。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
1	地域と学校 パートナーシップ事業	学校を拠点とした地域との活動を結ぶネットワークづくりを推進します。	地域教育コーディネーターの活動支援	1校当たりの学校支援ボランティア延べ人数:1,480人	1校当たりの学校支援ボランティア延べ人数:1,550人	1校当たりの学校支援ボランティア延べ人数:1,600人	教育支援センター

- 小学校で子どもたちに安全な活動の場を提供し、地域の大人とのふれあいを通して子どもを見守るふれあいスクールの取り組みを進めます。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
2	ふれあいスクールの推進	児童を対象とした学校での放課後などの居場所づくりを推進します。	ふれあいスクールの活動支援	2校を除き実施	1校が新たに実施	全校で実施	教育支援センター

- セーフティ・スタッフをはじめとして、地域や学校、警察などの関係機関と連携を図り、通学路などにおける子どもの安全対策や防犯対策を進めます。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
3	通学路の交通安全対策事業	合同点検の実施と対策を行います。	合同点検の実施と対策	実施	実施	実施	教育支援センター

◆文化の継承・創造とスポーツ振興

地域の文化や歴史を大切にし、新たな文化の創造を支援するとともに、スポーツの振興を図ります。

(1)文化の継承と創造

- 地域文化や歴史を守り、活かすために、発表の場の提供や、情報の発信、地域文化の掘り起しを支援しながら、歴史文化の継承を進めます。
また、新たな文化の創造を支援するため、地域での自主的な活動を活性化し、西区の芸術文化を区内外に発信するとともに、区民の芸術文化意識の向上を図ります。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
1	西区アートプロジェクト 音楽・造形	複数の学術研究機関が立地している特徴を活かし、大学や地域住民と連携したイベントの開催や作品展示などを通じて、区の芸術・文化の情報を発信します。	コンサートや小学校での楽器体験ワークショップ等の開催 造形ワークショップの開催やアート作品の展示	コンサート、楽器体験ワークショップを開催	コンサート4回程度開催 ワークショップ2校程度開催 来場・参加者数:1,350人	コンサート4回程度開催 ワークショップ2校程度開催	地域課
2	水と土の芸術祭推進事業	「水と土」をテーマに、各地域の歴史や暮らし文化、伝統芸能等を市民と協働で掘り起し、磨き上げ、現代アートを活用して広く発信するため、「水と土の芸術祭2015」を開催します。	市民プロジェクト こどもプロジェクト アートプロジェクト シンポジウム 食おもてなし	芸術祭の準備と「東アジア文化都市」事業との連携	「東アジア文化都市」のメイン事業として開催(7/18～10/12) 来場者数 550,000人 <西区> 市民プロジェクト8件実施 佐潟でのアート展示(3作品) 佐潟において移動カフェを開設	市民プロジェクト及びこどもプロジェクトの実施	水と土の文化推進課*
3	東アジア文化都市事業	東アジアの文化交流拠点として、域内の相互理解を深め、多様な文化を国内外に発信するため、中国・韓国の開催都市との文化交流事業を行うほか、本市の多彩な文化イベントに中韓の文化芸術の要素を組み込んで実施します。	「東アジア文化都市」の各種事業の実施	日中韓の文化交流をけん引する2015年「東アジア文化都市」に全国で唯一本市が指定を受ける準備態勢の構築、年明けから実施	事業継続 夏のコア期間には「水と土の芸術祭」開催で盛り上げ、年末まで継続 来場者数(全主要事業分) 760,000人	2016年および2017年「東アジア文化都市」開催都市と連携	文化政策課*

(2)スポーツの振興

- 子どもの頃からスポーツに接する機会を提供するほか、誰でも気軽にスポーツ活動に取り組める機会を提供します。さらに、各種スポーツ事業を展開し、スポーツを楽しむ環境づくりを進めます。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
1	西区スポーツ応援プロジェクト	区民の継続したスポーツ・運動を推進、サポートし、一人でも多くの人からスポーツ・運動の楽しさや喜びを感じてもらおうとともに、事業を通じ区民の交流の場を創出します。	西区CUPなどのスポーツ大会の開催や各種運動教室の開催	西区CUP(学童軟式野球大会・ミニサッカーフェスタ)開催 運動(スポーツ)教室 5回実施 参加者数:1,891人	西区CUP(学童軟式野球大会・ミニサッカーフェスタ)開催 運動(スポーツ)教室5回程度実施	西区CUP(学童軟式野球大会・ミニサッカーフェスタ)開催 運動(スポーツ)教室5回程度実施	地域課
2	区スポーツ振興関係団体連携事業	区スポーツ振興会・スポーツ推進委員連盟西区協議会等と協力しながら区内のスポーツ振興を図ります。	スポーツ振興会への補助金交付 スポーツ推進委員連盟西区協議会自主研修会へ協力	実施	実施	実施	地域課

IV 豊かな自然と快適な住環境を 大切にするまち

IV 豊かな自然と快適な住環境を大切にすまち

※全市を対象としている等、区主体事業以外は、担当課名のうしろに「*」を表記

◆自然環境の保全と活用

ラムサール条約湿地である佐潟をはじめ、河川や海岸などの美しい景観を未来に引き継いでいきます。また、その自然を活かした観光や魅力あふれるスポットについて情報発信することにより交流人口を増やし、活力のあるまちを目指します。

(1)河川の美化と環境づくり

- 河川への不法投棄防止に向けた啓発を行うとともに各地域で取り組む河川の美化活動を支援し、環境改善を推進します。さらに、西蒲区をはじめとする上流の地域や河川管理者(県)等と情報を共有し、一層の連携強化を進め、河川環境の改善に向けた取組を進めます。

事業 番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
1	西川・新川環境美化事業	コミュニティ協議会や関係団体と連携して、西川・新川の環境整備・美化活動に取り組めます。	西川・新川の関係団体による環境美化活動への支援、協力	実施	実施	実施	区民生活課
2	西区一斉クリーンデー	西区の各コミュニティ協議会が実施する西区一斉クリーンデーの活動に支援・協力をを行い、西区全体の環境美化と一体感の醸成に取り組めます。	各コミュニティ協議会が行う河川清掃活動への支援、協力	実施	実施	実施	区民生活課

(2) 日本海夕日ラインの魅力アップ

- 国道402号(日本海夕日ライン)での自転車・歩行者空間や、歩行者等が夕日を展望しながら休憩できるスペースなどについて検討し、環境整備を行います。
また、海岸浸食対策のため、国や県へ整備促進に向けて、引き続き要望を行います。

事業 番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
1	日本海夕日ライン整備事業	国道402号(日本海夕日ライン)での自転車・歩行者空間について、交通安全や飛砂対策の観点から環境整備を行います。	自転車・歩行者空間としての路肩整備	実施	実施	実施	建設課

(3)保安林の保全とボランティア育成

- 松くい虫被害を最小限に抑えるため、関係機関との連携を強化しながら、薬剤散布による防除や伐倒駆除を実施していきます。また、保安林ボランティア育成講座等を開催しボランティア団体の育成を進めます。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
1	松くい虫被害対策	松くい虫被害を最小限に抑えるため薬剤散布及び伐倒駆除を実施します。	薬剤散布及び伐倒駆除	薬剤散布面積73ha 伐倒駆除面積250ha	薬剤散布面積80ha 伐倒駆除面積250ha	薬剤散布面積90ha 伐倒駆除面積250ha	農政商工課
2	保安林ボランティア活動支援	保安林ボランティアの育成講座の開催、意見交換会、活動の支援を行います。	保安林ボランティアの活動・育成支援	保安林講座1回 活動団体数11団体	保安林講座1回 活動団体数11団体	保安林講座1回 活動団体数11団体	農政商工課

(4) 佐潟の保全と活用

- ラムサール条約の三つの精神(保全・ウィズユース(賢明な利用)・CEPA(交流・学習・普及啓発))のさらなる周知とともに、環境保全意識のさらなる定着を図ります。また、地元団体の佐潟に関する活動を支援しつつ、景観や貴重な動植物を育む自然環境など佐潟の魅力や地元赤塚地区の歴史、文化などを地元団体とともに発信していきます。さらに、北区の福島潟や中央区の鳥屋野潟などと連携し、魅力あふれる「里潟」づくりを推進していきます。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
1	佐潟の保全と活用	佐潟の自然環境を計画的に保全し、賢明な利用を図るため、解説活動や普及啓発活動を関係団体等と連携を図りながら行います。また、里潟づくりを推進します。	佐潟企画展や各種観察会の実施 佐潟ボランティア解説員制度の運用 佐潟探検隊(さかたん)の運用	佐潟企画展を年8回実施 佐潟ボランティア解説員の年間延べ活動回数170回 来館者数:69,858人	佐潟企画展の開催(4回程度) 佐潟ボランティア解説員による解説活動(180回)や研修会等実施 佐潟探検隊(さかたん)の運用 来館者数:71,000人	佐潟企画展の開催(4回程度) 佐潟ボランティア解説員による解説活動(190回)や研修会等実施 佐潟探検隊(さかたん)の運用	地域課
2	潟に関する研究	研究分野を拡充するとともに、潟での生業を経験した世代の記憶を伝承するための映像を作成します。また、ホームページ「潟のデジタル博物館」の充実や広報紙の発行などにより、調査・研究の成果を分かりやすく市民に発信します。	潟に関する調査・研究を行い、潟の魅力を発信	潟のネットワーク化を図り、ホームページ開設やイベントにて魅力を発信	潟に関する調査・研究、情報発信	潟に関する調査・研究、情報発信	潟環境研究所*
3	潟の魅力創造・発信事業	本市の宝である「潟」の自然環境や歴史、暮らし文化などの魅力を発見し育て、現地で多くの方からご覧いただく取組(エコミュージアム)をソフト・ハード面で支援するとともに、潟の魅力をPRする各種事業を展開します。	潟の魅力創造市民活動補助金、各潟の環境整備、潟の魅力をPRするポスター等の作成、潟の魅力を発信するシンポジウム、ツアーの開催	左記補助金の交付 ポスター、チラシの作成 潟の環境整備 シンポジウムの開催 <西区> 補助金交付2件 佐潟での環境整備(案内看板及び柵の修繕)	実施	実施	水と土の文化推進課*

(5)環境教育の推進

- 学校と連携しながら、小・中学生が環境について学習できる機会をより充実させ、未来を担う子どもたちの環境保全・保護に対する関心や意識を育みます。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
1	西川絵画ポスターコンクール	区内の小学生から西川の環境美化に向けた啓発ポスター絵画を募集し、子どもたちの西川への関心と環境を大切にする心を育てます。	小学生から啓発ポスター絵画を募集し、表彰	実施	実施	実施	区民生活課
2	西川流域子ども環境サミット	西川流域の小学校が参加する「西川流域子ども環境サミット」を開催し、地元を流れる西川への子どもたちの理解を深め、ふるさとを思う心を育みます。	西川流域子ども環境サミット(西川に関する学習発表、意見交換会)の開催	実施	実施	実施	区民生活課
3	子どもエコ教室	楽しみながら環境について学ぶ「子どもエコ教室」を開催し、未来を担う西区の子どもたちの環境保全への意識を高めます。	子どもエコ教室の開催	実施	実施	実施	区民生活課
4	中学生による西区クリーンアップキャンペーン	区内の中学生の参加、協力により、西区の環境美化に向けたクリーンアップキャンペーンを展開します。	中学生による環境美化の街頭PRの実施	—	実施	実施	区民生活課
			中学生から環境美化の啓発ポスター絵画を募集し、表彰	—	実施	実施	
			中学生とコミュニティ協議会等との協働による環境美化啓発看板の設置	—	啓発看板設置校区 3校区	啓発看板設置校区 3校区	

(6) 自然を活かした交流人口の拡大

- 「佐潟」を中心とした魅力ある観光資源を活用し、ボランティアガイドの活用や他区との連携によるコースづくりなどにより、集客できる観光事業とするとともに、海辺空間や史跡・文化などを活用することで交流人口の拡大を図ります。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
1	観光推進事業	「佐潟」などの区内の自然景観や史跡・酒蔵などの観光資源を結ぶ観光コースや他区と連携したコースも造成するとともに、ボランティアガイドを活用したまち歩きで、観光客の誘客による交流人口の拡大を図ります。	観光ツアーとまち歩きの実施	7回	10回	10回	農政商工課
2	海水浴場管理事業	指定海水浴場に、海浜事務所を設置し、監視員を配置して海水浴客の事故防止や安全対策に努め、交流人口の拡大を図ります。	海水浴場管理運営	実施	実施	実施	農政商工課
3	ふれ！ふれ！ 西区ふれあいまつり	西区の魅力を区内外に発信しながら、区民が家族連れで参加・交流できるイベントを開催し、区の一体感を醸成します。	ステージイベントや西区特産品販売 佐潟紹介ブース 区内の大学等のブース 福祉団体のブース 飲食ブース等の出店	年1回実施 来場者数：4,000人	年1回実施 来場者数：4,142人	年1回実施	地域課
4	魅力の発信・誘客の推進	新潟デスティネーションキャンペーン後も引き続き全国から本市に観光客が訪れるよう、本市の魅力を発信するとともに、首都圏をはじめ、関西などの国内線空路定期便エリアなどで観光プロモーションを行います。	情報発信力の強化 誘客の促進	海水浴場PR冊子の作成 新潟観光ガイドブックへの情報掲載（佐潟など） 着地型旅行商品の造成販売（ミズダコを巡る旅、潟辺巡りなど）	延べ宿泊者数 2,181千人	延べ宿泊者数 2,202千人	観光政策課*

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
(再)	水と土の芸術祭推進事業	「水と土」をテーマに、各地域の歴史や暮らし文化、伝統芸能等を市民と協働で掘り起し、磨き上げ、現代アートを活用して広く発信するため、「水と土の芸術祭2015」を開催します。	市民プロジェクト こどもプロジェクト アートプロジェクト シンポジウム 食おもてなし	芸術祭の準備と「東アジア文化都市」事業との連携	「東アジア文化都市」のメイン事業として開催(7/18~10/12) 来場者数 550,000人 <西区> 市民プロジェクト8件実施 佐潟でのアート展示(3作品) 佐潟において移動カフェを開設	市民プロジェクト及びこどもプロジェクトの実施	水と土の文化推進課*
(再)	潟の魅力創造・発信事業	本市の宝である「潟」の自然環境や歴史、暮らし文化などの魅力を発見し育て、現地で多くの方からご覧いただく取組(エコミュージアム)をソフト・ハード面で支援するとともに、潟の魅力をPRする各種事業を展開します。	潟の魅力創造市民活動補助金、各潟の環境整備、潟の魅力をPRするポスター等の作成、潟の魅力を発信するシンポジウム、ツアーの開催	左記補助金の交付 ポスター、チラシの作成 潟の環境整備 シンポジウムの開催 <西区> 補助金交付2件 佐潟での環境整備(案内看板及び柵の修繕)	実施	実施	水と土の文化推進課*

◆快適な住環境づくり

うるおいのある快適な住環境づくりを推進し、明るい笑顔で住みたい・住んで良かったと思えるまちづくりに努めます。

(1)緑化の推進

- 大規模な(仮称)赤塚公園等の公園緑地や街路樹の整備を進めます。また、区内の公園はより多くの方から親しまれる公園を目指し、地域住民の協力を得ながら緑を育み、維持管理を行います。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
1	(仮称)赤塚公園整備事業	赤塚埋立処分地跡地を利用して、総合的な公園を整備します。	面積A=23.0ha 敷地造成 植栽 園路広場整備 修景・休養・便益・管理施設整備 給排水設備整備 雨水排水施設整備	整備工事実施	整備工事実施	整備工事実施、一部供用	建設課
2	街並緑化推進事業	公共施設への植栽などを積極的に推進します。	公園の緑地整備	実施	実施	実施	建設課
3	道路アダプト推進事業	歩道や植栽帯の清掃・除草等の美化活動を実施する団体に対し、市が保険加入や用具貸出、花苗の支給等の援助を行います。	ボランティア保険の加入、用具の貸し出し、種・花苗の支給	実施	実施	実施	建設課
4	市民とのみどりと花のまちづくり	公園などの公共施設の緑化を行う団体に花苗等の原材料を支給します。	花苗等の支給	実施	実施	実施	建設課
		地元自治会や老人クラブなど、地域の方から「公園愛護会」を組織してもらい、除草や清掃などの公園愛護活動に協力をいただいています。	公園愛護協力金の支給	実施	実施	実施	
5	樹林環境保護事業	保存樹・保存樹林の保全活動に対して報償費を支払います。	報償費の支払い	実施	実施	実施	建設課

(2)ごみの減量とリサイクル

- 家庭でのごみの発生抑制や再資源化をはじめ、全市的に取り組む環境施策を広く区民に周知し、引き続きごみの減量とリサイクルに取り組みます。また、ごみ出しルールの遵守やばい捨て防止などに向けた意識啓発を進めます。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
1	ごみ分別推進事業	家庭系ごみの分別を徹底し高品質なリサイクルを進めることで、区民一人一日あたりのごみ排出量を減量します。	家庭系ごみ10種13分別の徹底に向けた啓発	区民一人一日あたりのごみ排出量 444g	区民一人一日あたりのごみ排出量 444g以下	区民一人一日あたりのごみ排出量 444g以下	区民生活課
2	資源物拠点回収事業	古紙、ペットボトル、使用済み小型家電などの拠点回収を実施し、再生可能な資源物のリサイクルを推進します。	資源物の拠点回収(14ヶ所)	実施	実施	実施	区民生活課

(3)連携による飛砂対策の推進

- 飛砂防止柵の設置や新潟大学等と連携した抜本的な飛砂対策の検討と対策を試行し、より効果的な対策を地域住民・海岸管理者等と一体となって進めていきます。併せて、農地における飛砂防止対策も推進します。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
1	新潟海岸 (関屋分水路～新川) 飛砂対策事業	新潟大学と連携し、抜本的な飛砂対策の検討と対策を試行することで、より効果的な対策を地域住民・海岸管理者等と一体となって進めていきます。	飛砂対策試験施工 地域住民との協働による 海浜植物の植栽	飛砂柵更新・新設 海浜植物植栽	抜本的な飛砂対策の実施延長 L=100m	抜本的な飛砂対策の実施延長 L=200m(累計L=300m)	建設課
2	飛砂対策支援事業	西区・西蒲区飛砂対策協議会と連携しながら助成制度を活用して農地への飛砂被害を抑制します。	緑肥、防風網等の設置推進及び助成	新潟市飛砂防止対策支援事業 活ユーザー数 106人	新潟市飛砂防止対策支援事業 活ユーザー数100人	新潟市飛砂防止対策支援事業 活ユーザー数100人	農政商工課

(4)暮らしやすいまちのかたち

- 区バスの運行や住民バス運行への支援、バス路線の再編により公共交通網の整備を図るとともに、公共交通機関同士の連携など、各地域の特性にあった公共交通を検討していきます。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
1	バス運行事業	区役所の利用など、区民の新たな移動ニーズへの対応や地域公共交通確保の観点から、区バスの運行や住民バスに対する運行費等の支援を行います。	公共交通空白・不便地域最小化と、区役所への移動ニーズを満たすための区バスの運行	区バス運行 1路線(中野小屋ルート)	区バスの運行 1路線(中野小屋ルート)	区バスの運行 1路線(中野小屋ルート) 内野駅前広場整備に伴う運行経路変更について関係機関・団体との協議	地域課
			公共交通空白・不便地域の最小化が出来るよう運行する住民バスに対する運行費等の支援	住民バス運行費支援 3団体	住民バス運行費支援 3団体	住民バス運行費支援 3団体	
2	内野駅周辺整備事業	南北自由通路と一体に駅前広場を整備することにより、車両・歩行者動線が分離され安全性が向上し、バスなどが駅前広場に乗り入れ可能となることにより、交通結節点としての機能強化を図ります。	橋上駅舎・南北自由通路の整備 駅前広場の整備 駐輪場の整備 北側スロープの整備	橋上駅舎完成 南北自由通路一部供用開始 駅前広場暫定整備	橋上駅舎・南北自由通路整備工事完了、供用開始 駅前広場整備工事着手 駐輪場整備工事完了、供用開始 北側スロープ整備工事着手	駅前広場整備工事完了、供用開始 北側スロープ整備橋梁工事完了、供用開始	西部地域土木事務所建設課*

- 市街地における南北道路の計画の検討を行い、整備を推進します。また、新潟中央環状線の整備を促進するとともに、本路線へのアクセス道路の検討を行い、区内の道路網の強化を図ります。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
3	幹線道路網整備事業	都市計画道路を中心とした幹線道路整備を進めます。	(都)新潟中央環状線の整備 (都)小針線の拡幅 (都)曾和上新町線の整備 (都)小新亀貝線の整備	整備推進	整備推進	整備推進	西部地域土木事務所建設課*

- 除雪計画路線の延伸に努めるほか、地域と協働により、小型除雪機等の自治会除雪助成制度により、生活道路の除雪を進めていきます。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
4	除雪対策事業	除雪計画の見直しや車道への凍結防止剤散布を行います。	車道・歩道の除雪	実施	実施	実施	建設課
		自治会除雪・コミュニティ除雪の助成を推進します。	自治会除雪・コミュニティ除雪助成の推進	実施	実施	実施	建設課

- 「健幸都市づくり(スマートウエルネスシティ)」の取組にあわせて、まちを歩いて楽しめるような、歩行者や自転車にとってやさしい空間づくりを行うため、市道西5-270号線(電鉄跡地)の整備を進めます。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
(再)	西5-270号線(電鉄跡地)整備事業	新潟交通電鉄跡地の西区青山～大野町地内の約6.3km区間において、自転車歩行者専用道路を整備します。(W=4.0m～9.0m)	自転車歩行者専用道路の整備 ・道路改良工(舗装工) ・LED照明設置工 ・植栽工 ・駅舎跡地整備工	L=2.7km整備完了(6.3kmのうち)	L=3.5km整備完了(6.3kmのうち)	L=4.5km整備完了(6.3kmのうち)	西部地域土木事務所建設課*

- 現状課題解消のため、自ら活動し、まちづくりに意欲のある地域とともに勉強会等を開催しながら、地域の実情に応じた柔軟な対策を検討していきます。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
5	狭あい道路対策の検討	五十嵐コミ協地区内の私道は、幅員が狭く、行き止まり道路が多く、緊急車両の通行など多くの問題を抱えています。この問題解消に向け、地域とともに対策を検討します。	地元勉強会の開催 解決策の検討 制度設計の検討	勉強会開催(H26年度中に2回) 解決策の検討	勉強会の開催 解決に向けた制度の検討	勉強会の開催 制度検証のための社会実験モデル地区の選定及び実験内容の決定	建設課

V 地域と区役所が共に歩むまち

V 地域と区役所が共に歩むまち

◆地域とのさらなる協働の推進

地域における自治を推進し、区民と区役所が協働で地域課題に取り組む体制をさらに強化します。

(1) 区自治協議会との協働

- 複雑化、多様化する地域課題の解決につながるよう、区自治協議会とさらに連携するとともに、協働の要である区自治協議会の活動がより活性化するよう努めていきます。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
1	区自治協議会提案事業	地域課題の解決や地域活性化を図るため、区自治協議会が自ら事業を企画運営します。	区自治協議会提案事業	事業を年6事業実施	事業を年5事業実施	事業を年5事業実施	地域課
2	区自治協議会運営事業	区のまちづくりや地域課題の解決へつなげるため、西区自治協議会を開催します。	区自治協議会運営事業	自治協議会を年12回開催 委員研修会を2回開催	自治協議会を年12回開催 委員研修会を1回開催 広報紙を年4回発行	自治協議会を年12回開催 委員研修会を1回開催 広報紙を年4回発行	地域課

(2) 地域コミュニティ協議会との協働

- 地域コミュニティ協議会が自治会やPTAなどと連携しながら地域課題を解決できるよう、拠点づくりをはじめ運営や活動への支援を行うとともに、区民へさらなる周知を行い、定着を図っていきます。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
1	地域コミュニティ協議会支援事業(運営編)	地域における自治を推進するため、地域コミュニティ協議会の拠点確保をはじめ運営に係る支援を行います。	拠点整備の推進	まちづくりセンターの整備 (15コミ協中7コミ協)	まちづくりセンターの整備 (15コミ協中7コミ協)	まちづくりセンターの整備 (15コミ協中8コミ協)	地域課
			運営費助成の実施	1コミ協あたり20万円を助成	拡充	見直しのうえ実施	
2	地域コミュニティ協議会支援事業(活動編)	地域における自治を推進するため、地域コミュニティ協議会の事業補助をはじめ活動に係る支援を行います。	地域活動補助の実施	事業内容に応じた活動費を補助	見直しのうえ実施	見直しのうえ実施	地域課
			事業の支援、講座の開催	事業の支援 8件 講座の開催等 22回	事業の支援 8件 講座の開催等 18回	事業の支援 8件 講座の開催等 18回	
3	地域コミュニティ協議会啓発事業	地域における自治を推進するため、地域コミュニティ協議会の活動について区民への周知を行います。	区政懇談会の開催	15コミ協で開催	15コミ協で開催	15コミ協で開催	地域課
			広報紙での周知	6件	6件	6件	
			コミュニティ協議会の認知度	- (H25調査 61.7%)	70%	70%	

(3)コミュニティ活動に参画する人材の育成

- 地域課題の発見や解決に取り組む人材の育成を推進するとともに、地域におけるコミュニティ活動への参画につながる仕組みを検討していきます。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
1	地域コミュニティ活性化事業	地域住民が主体となって地域の抱える課題を把握し、解決方法を探ることができるよう、地域団体と連携・協力しながら、地域の人材を発掘・養成し、地域活動の活性化を支援します。	地域デザイン講座の開催	地域デザイン講座入門編, 実践編の開催	見直しのうえ実施	見直しのうえ実施	坂井輪地区公民館
				地域デザイン講座受講者数(累計) 98人(H23~26)	地域デザイン講座受講者数(累計)128人	地域デザイン講座受講者数(累計)143人	
			自治会長研修会の開催	見直しのうえ実施	見直しのうえ実施	見直しのうえ実施	地域課
2	地域コミュニティ活性化事業(次代育成編)	学校や地域団体と連携・協力しながら、地域課題の発見や解決に取り組む次代の人材育成を推進します。	地域デザイン講座(ジュニア版)の開催	実施	見直しのうえ実施	見直しのうえ実施	地域課

(4)みんなをつなぐ広報・広聴の充実

- 行政情報や地域の情報を、さまざまな広報媒体を活用しながら、正確かつ迅速に、わかりやすく、関心を持ってもらえるよう伝えるとともに、区の魅力、特色を区内外へ積極的に発信し交流のネットワークを広げます。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
1	西区役所だよりの発行	生活に役立つお知らせや地域の話題等の身近な情報を区民に発信します。	区役所だよりの発行 点字・声の広報発行	月2回発行	月2回発行	月2回発行	地域課
2	ホームページによる 情報発信	区の事業や地域の情報について、インターネットの特性を活かし、迅速に発信するとともに区のPRに活用します。	区ホームページ運営	実施	実施	実施	地域課

- 区に対する意見・要望などニーズの把握をすすめ、区政に生かすことを通じて、暮らしやすいまちづくりを推進します。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
3	区長への手紙	地域に関する日常生活に即した意見や要望について、区長が目を通し、対応します。	区長への手紙の受理・対応	実施	実施	実施	地域課
4	区民と区長との意見交換	区内のさまざまな課題や区政に対するご意見を直接聴き取る集会などを行います。	区政懇談会の開催(再掲)	15コミ協で開催	15コミ協で開催	15コミ協で開催	地域課

◆はつらつとした風通しのいい区役所づくり

区民が笑顔になれるように、区役所職員がおもてなしの精神で親切・丁寧なサービスを提供します。

(1)はつらつとした風通しのいい区役所づくり

- 職員研修の実施などを通じ、職員一人ひとりの一層の資質・能力向上を図ります。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
1	区役所独自の職員研修事業	区役所職員を対象とした研修を実施し、職員一人ひとりの一層の資質・能力向上を図ります。	対象職員全員に職場内研修を実施 ・接客能力向上研修 ・メンタルヘルス研修 ・新規西区配属職員研修等	年延べ21回実施	年延べ25回実施	年延べ25回実施	総務課

- 笑顔で迅速・親切な対応とともに、窓口を訪れるお客様へのワンストップサービスの充実を目指します。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
2	窓口改善運動	窓口業務の改善を進め、より迅速で質の高い市民サービスの提供を図ります。	改善チームを立ち上げ窓口業務の点検、改善を実施 活動状況の報告と成果の評価を実施	改善チームの立ち上げと活動成果報告とその評価	改善チームの立ち上げと活動成果報告とその評価	改善チームの立ち上げと活動成果報告とその評価	区民生活課

(2) 親しみある区役所づくり

- 地域とともに親しみのある区役所を目指します。

事業番号	事業名	事業概要	事業内容	H26実績	工程・数値目標		担当課
					H27	H28	
1	親しみある区役所づくり	地域住民や子ども達と共に親しみある西区役所づくりを行います。	地域と協働で庁舎の花植えなどを開催	2回開催	2回開催	2回開催	総務課
2	西区一日区長	西区が誇る自然環境(佐潟等)、学術環境(大学等)とともに、西区の宝物(優れた人的資源)を区民一人ひとりが共有することで一体感(共通認識)を醸成します。	西区出身又はゆかりのある方を一日区長として招き、西区特産品をPRするなど区長業務を行うとともに、講演会や演奏会、トークショー等を開催	年1回実施	年1回実施	—	地域課



都市と農村が融合する、
うるおいの住環境と優れた
学術環境に育まれるまち
西 区

●発行：新潟市西区役所地域課

〒950-2097 新潟市西区寺尾東3丁目14番41号

電話：025-264-7161

電子メール：chiiki.w@city.niigata.lg.jp